



## 手回しで発電実験

瀬戸市立道泉小6年生  
ストップ温暖化教室で

環境への意識を高めて  
もらおうと県が主催する  
出前授業「ストップ温暖  
化教室」が1月28日、瀬  
戸市立道泉小学校で行わ  
れ、6年生45人が実験な  
どを通して温暖化対策に  
ついて学びました。

講師は地球温暖化防止  
活動推進員の石神栄治さ  
ん(44)。石神さんは温室

効果ガスである二酸化炭  
素が増える仕組みや、そ  
れに伴う温暖化のメカニ  
ズムを紹介。身近にある  
家電などからも二酸化炭  
素が発生していることを  
説明しました。

実験では子供たちが手  
回し発電器で電気をつく  
る大変さを学習し、写  
真。また消費電力計を使  
い、白熱電球と電球型蛍  
光ランプとの消費電力の  
違いも確認し、省エネの  
大切さを実感していまし  
た。高木勇氣君は「地球  
温暖化がこんなにも進ん  
でいると知ってびっくり  
しました。これからは電  
気を無駄にしないよう、  
主電源を切ったり必要な  
時だけ電灯をつけたり、  
と小さなことから始めた  
い」と話していました。